

みずほCustomer Desk Report 2016/05/17号(As of 2016/05/16)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	108.84 AUD/USD
TKY 9:00AM	108.67	1.1315	122.98	0.9757	1.4347	0.7272
SYD-NY High	109.09	1.1342	123.51	0.9784	1.4415	0.7309
SYD-NY Low	108.46	1.1300	122.63	0.9749	1.4333	0.7236
NY 5:00 PM	109.04	1.1320	123.43	0.9779	1.4398	0.7288
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	11.665/12.115		Δ25RR	0.805	Yen Call Over	
NY DOW	17,710.71	175.39	債券市場			
NASDAQ	4,775.46	57.78	日本2年債	-0.2450	0.5bp	
S&P	2,066.66	20.05	日本10年債	-0.1040	0.5bp	
日経平均	16,466.40	54.19	米国2年債	0.7863	4.0bp	
TOPIX	1,321.65	1.46	米国5年債	1.2607	5.5bp	
シカゴ日経先物	16,635	220.00	米国10年債	1.7533	5.3bp	
ロンドンFT	6,151.40	12.90	独10年債	0.1430	1.9bp	
DAX	-	-	英10年債	1.3950	1.9bp	
ハンセン指数	19,883.95	164.66	豪10年債	2.2290	▲4.5bp	
上海総合	2,850.86	23.75	為替市況	USD/CNH	6.5490	▲0.0071
USDJPY 3M Vol	11.57	▲0.02%	ドルインデックス	94.56	▲0.05	
USDJPY 6M Vol	11.28	▲0.04%	商品市況	CRB指数	184.584	2.04
EURJPY 3M Vol	12.46	0.14%	NY金	1,274.200	1.50	
EURJPY 6M Vol	11.80	0.10%	WTI	47.720	1.51	
			Dubai Spot	45.31	1.72	

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月16日	8:50	日 国内企業物価指数(前月比/前年比)	4月 -0.3%/-4.2%	0.2%/-3.7%
	15:00	日 工作機械受注(速報、前年比)	4月 -26.4%	-
	21:30	米 ニューヨーク連銀製造業景気指数	5月 -9.02	6.50
	23:00	米 NAHB住宅市場指数	5月 58	59

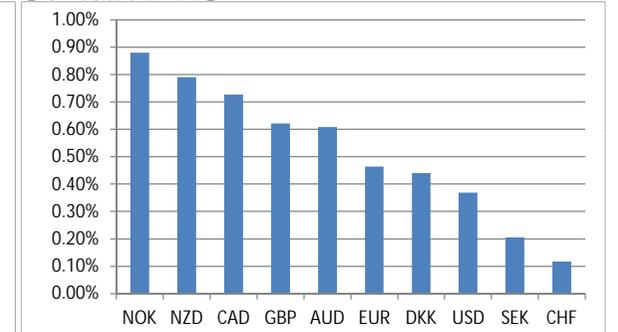
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月17日	8:00	米 カシウカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-
	13:30	日 鉱工業生産(確報、前月比/前年比)	3月 -/-	3.6%/0.1%
	17:30	英 CPI(前月比/前年比)	4月 0.3%/0.5%	0.4%/0.5%
	21:30	米 住宅着工件数/建設許可件数	4月 1125K/1135K	1089K/1076K
	21:30	米 CPI(前月比/前年比)	4月 0.3%/1.1%	0.1%/0.9%
	21:30	米 コアCPI(前月比/前年比)	4月 0.2%/2.1%	0.1%/2.2%
	22:15	米 鉱工業生産(前月比)	4月 0.3%	-0.6%
	22:15	米 設備稼働率	4月 75.0%	74.8%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



東京	外為市場に安値108.46をつけたドル円は、108.67レベルで東京時間オープン。安倍首相が消費税増税を延期する方針と一部の報道等を受け、日経平均株価が一時前日比200円超の上昇となると、ドル円は東京時間高値108.98まで上昇。その後、浅川財務官が米為替報告書について「日本の為替政策を縛るものではない」との見解を示したものの相場への影響は限定的。引けにかけて日経平均株価が上げ幅を縮小させ、一時前日比マイナス圏まで沈むとドル円は108.60台まで連れ安となった。結局、ドル円は108円台後半で揉み合い、108.84レベルで海外に渡った。(東京15:30)
ロンドン	本日は欧州大陸の多くの国(独、仏等)が祭日(聖霊降臨祭)であることや発表される経済指標が少ないことからロンドン市場は全般的に動意薄となった。ドル円は108.84レベルでオープン後108.64-108.96、ユーロドルは1.1308レベルでオープン後1.1307-1.1331と、それぞれ小幅なレンジでの推移となった。結局、ドル円は108.87レベル、ユーロドルは1.1320レベルでニューヨークへ渡った。(ロンドン17:00)
ニューヨーク	NYのドル円相場は108.87レベルでNYオープン。米5月NY連銀製造業景気指数の予想に反するマイナス圏への落ち込みを受けて、ドル売り反応が見られたが、その動きは限定的でドル円は108円台後半で推移。その後、先週末のドル買いの流れは一服していたものの、米株高や原油高等を背景に、対資源国通貨での円売りがドル円をサポートし109円手前へ上昇した。午後に入り、6ヶ月ぶりの高値を更新した原油相場やダウの上げ幅が一時200ドル超となるなどリスク選好の動きが強まり、ドル円は一時109.09まで上昇した。ただ、一段の上値トライとはならず、ドル円は108.95まで軟化し109.04レベルで海外市場へ渡った。一方、ユーロドルは1.1320レベルでNYオープン。ドル買いの動きが一服する中、3ヶ月ぶりのマイナスに落ち込んだ米5月NY連銀製造業景気指数の結果を受けてドル売りが入り、ユーロドルは一時1.1342まで上昇した。その後、ユーロドルは1.1314まで反落し、結局NYオープン水準と変わらない1.1320レベルで海外市場へ渡った。

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	108.50-109.50	1.1250-1.1350	123.00-124.00

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は底堅く推移。北米時間に発表されたNY連銀製造業景況感指数は市場予想比を大幅に下回る数字となったものの、マーケットの反応は限定的。むしろ米大手投資会社がアップル株を新規取得したとの報道を受けて、同社株が急騰したことなどを材料にダウが前日比1.0%上昇すると、リスクセンチメントが改善。原油相場に関しても、WTIが47ドル台後半まで上昇し、年初来高値を更新したことが好感された。こうした動きを受けて、ドル円は109円台を回復し、一時109.09まで上昇する展開となった。本日は米国から4月CPI・鉱工業生産の発表が予定されており、予想比良好な数字となれば一時的にドル買いの優勢の展開が想定されるものの、ここも意識されている109円台半ばでは徐々に上値を重くすると考えている。明日に注目の本邦1-3月期GDPの発表を控え、値幅としては限られたものとなるだろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。